



—あぶくまエヌエスネット宣言

一般社団法人あぶくまエヌエスネット
代表理事 進士 徹

- 1, 私たちは、鮫川村で土に向き合い、自然と共に生きることを一人でもたくさんの人に知ってもらえる努力を惜しまず日々実践して行きます。
- 2, あぶくまエヌエスネットのコンセプト「土・自然から学び共に生きよう」をどの時代になっても不変であり、この地で「生涯体験事業」を展開していきます。
- 3, 過疎地であってもやれること、出来ることがある！未来に光が差し込む、この地が永遠に継がれてゆくことを日々耕作していきます。
- 4, 循環農(サステイナブル)を基本とする、環境に負荷をかけず人にも優しいかわりを大切にし、この輪を広めていきます。
- 5, 多様な関係を構築することにより、課題を多く抱える地域、社会において、共に未来に向けて希望が見いだせるように、日本全国・世界とつながり、あらゆる業種の壁を越えて、向上心と明るく、楽しく、皆が「幸せを共感できる「あぶくまエヌエスネット」であり続けます。

宣言の解説;

今私たちの置かれている日々の状況は、様々な不安が以前よりかなり多くあります。

そして、2011年3月に発生した東日本大震災、原発爆発事故など、私たちは苦難に見舞われました。

それでも多くの方々の応援で少しずつ前に前に進み乗り越えてきた経験があります。

この経験は、マイナス～プラスに転じる！！という幾多の壁も超えるパワーとなりました。

上記宣言は、我々の誓いのメッセージであり、多くの方が集えるステージをこれからも創り上げてゆく、その過程で小さなことがいずれ大きくなるとなる！そう信じています。

これからの社会は、人口減少、少子高齢化に拍車がかかり歯止めがきかない状況・地震や、水害が多発する中で多くの方が苦難の中にあること。そして世界全体が食糧不足で飢餓も深刻な状況に陥ることが将来予見できます。

今から出来ることを、希望のある未来へ動きます！！

気づいた人たちの輪と、もっと血の通った人とのつながりを、より多くの方に共感していただけるような関係性を構築し、大切に育てていきます。

キーワード;

- ・共感 ・サステイナブル ・過疎地を元気に ・循環型農
- ・人にも自然にも優しい ・生涯体験交流共育 ・共感 ・共有
- ・課題は希望 ・やればできる ・探求心 ・義理と人情
- ・平和 ・こどもファースト ・地球にやさしい生き方

(永久保存版)

宣言日＝2024年4月2日(火)